

東京の生協は連携して災害に備えます

# 大規模災害対策ニュース第10号

東京都生活協同組合連合会

発行日2010年1月20日  
東京都生活協同組合連合会  
大規模災害対策連絡会  
コープ災害ボランティアネットワーク  
発行責任者  
専務理事 竹内 誠  
東京都中野区中央5-41-18  
東京都生協連会館  
電話:03-3383-7800



阪神・淡路大震災から15年・・・私たちは震災で教えられた気づきを大切に、東京災害ボランティアネットワークとともに、1月16日、有楽町の国際フォーラム中庭において、KOBE MEMORIAL「1・17 灯りのつどい」を開催しました。

阪神・淡路大震災で犠牲になった6437名の冥福を祈り、これから来るであろう大震災に備え、私たちはどのようにして自分や家族の命を守り、互いに助け合うことができるのか、そして「いま、わたしたちに、できること。」を考えあう1日となりました。



**煙体験ハウス**では、火災時の煙の恐ろしさを体験しました。

**会場では...**  
体験コーナー、炊き出し、パネル展示などが行なわれました。



**炊き出し**では600食のお汁粉を配りました。



**ステージ**では玉川学園高校ハンドベル部の皆さんの演奏。夕刻5時46分、ベルの音に包まれ黙祷、犠牲になった方々の冥福を祈りました。



**灯りづくり**

コップに思いを込めて絵を描き、灯りをともしました。



**本部テント**ではアルファ化米と飲料水が配られました。